

明石市立学校施設長寿命化計画の策定状況について

6月の文教厚生常任委員会において報告しました明石市立学校施設長寿命化計画の策定について、学校施設長寿命化計画検討委員会を3回開催し、計画の素案がまとまりましたので、報告します。

1 学校施設長寿命化計画素案の概要

本市の学校施設は、建築後、相当年数が経過したものが多く、今後、大規模な改修や建て替えといった多額の費用が生じることが見込まれるため、長寿命化を図りながら適正な維持管理によるトータルコストの縮減や予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められる機能の確保が必要です。

計画においては、学校施設の目標使用年数を90年程度に設定し、今後、適切な補修・改修により事業費の平準化を行うなかで、学校施設の長寿命化を図ろうとするものです。

2 学校施設長寿命化計画素案の構成

- 第1章 長寿命化計画の背景・目的
- 第2章 学校施設の目指すべき姿
- 第3章 学校施設の実態
- 第4章 学校施設の老朽化の実態
- 第5章 学校施設整備の基本的な方針等
- 第6章 施設整備の水準等
- 第7章 長寿命化の整備計画
- 第8章 長寿命化計画の継続的運用方針

3 これまでの取組の経過

- 5月23日 第1回学校施設長寿命化計画策定検討委員会会議の開催
 - 会議の進め方、スケジュールの確認
 - 長寿命化計画の背景・目的、学校施設の実態の状況報告
- 8月8日 第2回学校施設長寿命化計画検討委員会会議の開催
 - 学校施設の老朽化の実態、学校施設整備の基本的な方針等の協議
- 10月24日 第3回学校施設長寿命化計画検討委員会会議の開催
 - 長寿命化の実施計画、長寿命化計画の継続的運用方針についての協議
 - 明石市立学校施設長寿命化計画（素案）の検討

4 今後のスケジュール

- 12月下旬 パブリックコメントの実施
- 1月下旬 第4回学校施設長寿命化計画検討委員会の開催
 - パブリックコメントの結果について
 - 「明石市立学校施設長寿命化計画」(最終案)の検討
- 3月中旬 文教厚生常任委員会への報告
- 4月1日 明石市立学校施設長寿命化計画の公表

明石市立学校施設 長寿命化計画

(素案)

2020年4月

明石市教育委員会

目次

第1章	長寿命化計画の背景・目的	3
1	背景	3
2	目的	3
3	計画の位置づけ	4
4	計画期間	4
第2章	学校施設の目指すべき姿	5
第3章	学校施設の実態	7
1	対象施設一覧	7
2	小・中学校の児童・生徒数及び学級数の推移	11
3	学校施設の配置状況	12
4	施設関連経費の推移	14
第4章	学校施設の老朽化の実態	15
1	構造躯体の健全性の評価	15
2	構造躯体以外の劣化状況等の評価	16
3	学校施設の評価結果	18
4	従来型の維持・更新コスト	26
5	長寿命化型の維持・更新コスト	26
第5章	学校施設整備の基本的な方針等	29
1	学校施設の長寿命化計画の基本方針	29
2	改修等の基本的な方針	30
第6章	施設整備の水準等	32
1	改修等の整備水準	32
2	維持管理の項目・手法等	33

第7章	長寿命化の整備計画.....	34
1	基本的な考え方	34
2	改修等の優先順位	34
3	今後5年間の整備計画	34
第8章	長寿命化計画の継続的運用方針.....	35
1	定期点検による老朽状況の継続的な把握	35
2	関連部局等の連携推進	35
3	フォローアップ	35

第1章 長寿命化計画の背景・目的

1 背景

明石市の学校施設は、昭和30年代（1960年前後）に建設された校舎等も残るものの、昭和40年代から50年代（1965年～1984年）にかけて児童・生徒の急増期に建築された校舎が多く存在します。さらに、昭和60年（1985年）以降も分離新設校の建設等があり、学校施設面積は全公共施設面積の約45%を占めています。

既存の校舎等は、相当年数が経過したものが多く、今後、大規模な改修や建替えといった多額の費用が生じることが見込まれるため、長寿命化を図りながら適正な維持管理によるトータルコストの縮減や予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められる機能を確保することが求められています。

2 目的

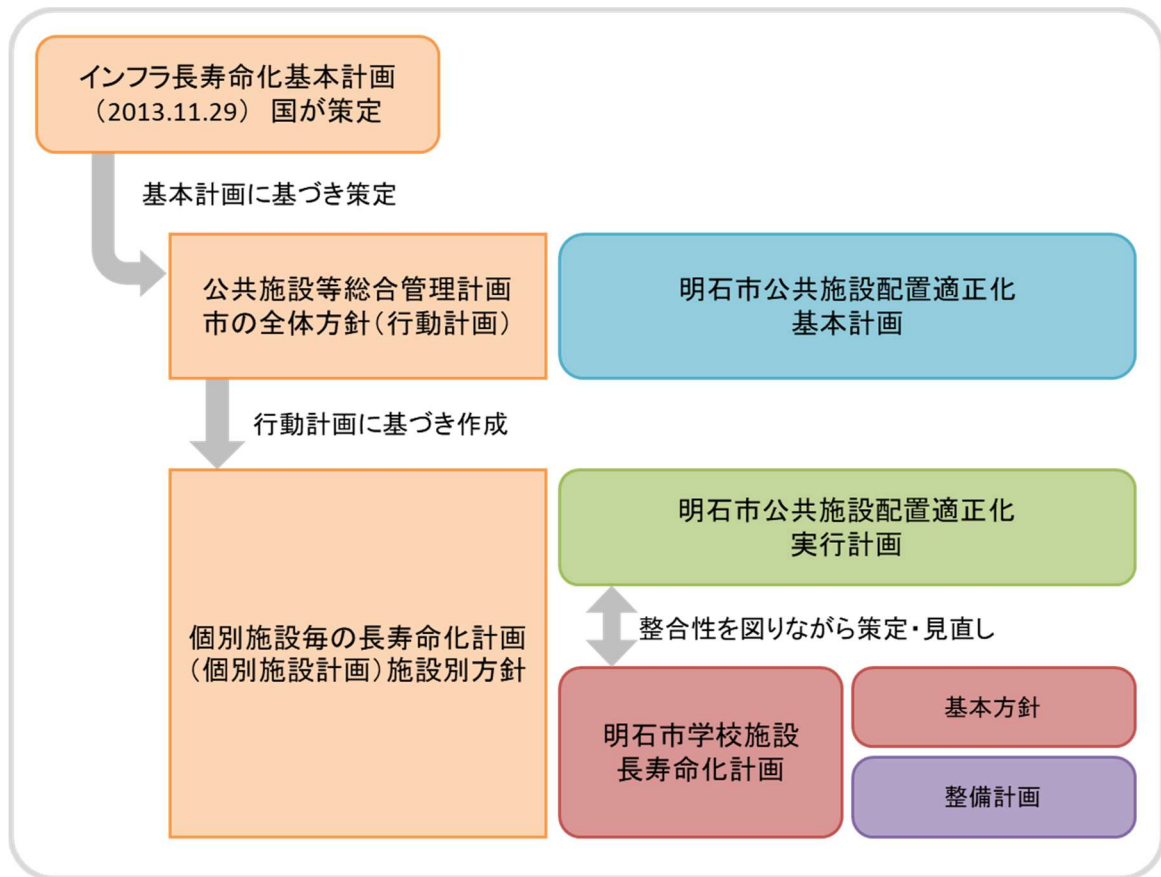
学校施設は、子どもたちの学習・生活の場であるとともに、地域のコミュニティの拠点となる施設です。また、災害時には避難所の役割も担っています。そのため、安全で安心な施設であることが求められています。

この学校施設長寿命化計画（以下「本計画」という。）は、中長期的な視点から財政負担の軽減を考慮し、また、教育環境の質的向上の観点もあわせて効果的、効率的な施設・設備の整備を図ることを目的にしています。

3 計画の位置づけ

公共施設配置適正化についての基本的な取組方針を示した『明石市公共施設配置適正化基本計画』（「公共施設等総合管理計画」）に基づき、本計画は、学校施設に関して具体的な対応方針を定める計画として、個別施設計画に位置づけられます。

また、本書を明石市学校施設長寿命化計画に係る「基本方針」、基本方針に基づく個別・具体的な計画を「整備計画」と定めます。



4 計画期間

基本方針の期間は、第1期は2020年度から2024年度の5年間とし、第2期から第4期は各10年間とします。

また、整備計画については5年毎の見直しを行います。

第2章 学校施設の目指すべき姿

教育委員会が策定する「第2期 あかし教育プラン」の基本方針の1つとして「子どもが安心して学ぶことができる質の高い教育環境の実現」が定められています。すべての子どもたちが置かれている環境にかかわらず、安心して学び、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくむことができるよう、本計画において目指すべき姿を設定し、学校施設の実態や課題を踏まえ、学校施設整備の方針を定めます。

(1) 多様な学習内容・学習形態による活動が可能になる施設

従来からの一斉指導による学習以外に、チームティーチングによる学習、個別学習、グループ学習やアクティブラーニング等、多様な学習形態による活動に取り組みやすい教室づくりが重要です。

また、高度情報化の進展・普及に伴う情報教育をさらに推進するため、ICT環境整備を効率的に進めていくことが求められます。

(2) 安全・安心で快適に利用できる施設

学校施設は地域の防災拠点としての役割も担うことから、安全・安心な施設環境を確保することが重要です。

本市においては、平成28年度までに校舎等の構造体の耐震化及び避難所となる体育館や武道場の非構造部材の耐震化を完了していますが、外壁や屋上防水、また電気・水道・ガスといった設備等の老朽化対策が必要です。

また、学校は子どもたちが一日の大半を過ごす場所であるため、通風・採光に配慮することにより良好な温熱環境を確保するとともに、照明のLED化を行うなど、省エネルギー化を図る必要があります。さらには、トイレの洋式化など健康面に配慮した整備が求められます。

(3) 地域に開かれた施設

本市においては、学校は地域コミュニティの拠点に位置付けられており、コミュニティ活動や文化・スポーツ活動が各学校単位で行われています。障

害のある人も共に利用しやすい、より地域に開かれた学校、また施設の共有化を図るため、エレベーターやトイレの整備などの環境整備が必要です。

地域の実情やニーズなどを踏まえて、生涯学習や学校教育を支援する取り組みを核としながら学校、家庭、地域が一体となった教育が進むよう、施設環境を整えることが必要です。

第3章 学校施設の実態

1 対象施設一覧

令和元年（2019年）5月1日現在、明石市は、小学校28校、中学校13校、幼稚園27園、こども園1園、特別支援学校1校、高等学校1校の学校を設置しています。また、給食センター2か所があり、学校施設の合計は311棟、373,119㎡に及びます。

なお、本計画の対象となる施設は100㎡以上または2階建て以上の建物で、100㎡未満やプールなどの設備については、対象外としています。

施設の詳細は、以下のとおりです。建築年度は、各学校園等の一番古い建築物のものを記載しています。

① 小学校（28校）

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	児童数(人)		学級数(学級)	
					通常学級 在籍者数	特別 支援	通常 学級	特別 支援
明石小学校	山下町 12-21	4	6,765	1978	507	16	18	4
松が丘小学校	松が丘 3-1-1	3	7,942	1967	357	8	12	2
朝霧小学校	朝霧東町 1-1-40	3	6,805	1969	760	11	24	3
人丸小学校	東人丸町 26-29	3	7,736	1983	878	7	27	2
中崎小学校	中崎 1-4-1	3	6,600	1980	315	6	12	2
大観小学校	大明石町 2-8-30	3	5,689	1967	237	3	10	1
王子小学校	王子 1-1-1	4	6,383	1969	309	7	13	2
林小学校	林崎町 1-8-10	4	6,829	1969	517	16	18	5
鳥羽小学校	西明石北町 2-2-1	4	6,953	1970	533	13	18	2
和坂小学校	和坂 2-12-1	3	5,966	1983	298	6	12	2
沢池小学校	明南町 3-3-1	5	6,506	1979	666	15	23	4
藤江小学校	藤江 235	4	7,788	1968	669	16	22	4
花園小学校	西明石南町 1-1-10	8	7,525	1969	440	11	16	2
貴崎小学校	貴崎 5-5-52	5	6,223	1969	277	7	12	2
大久保小学校	大久保町大久保町 430	8	9,476	1955	1,289	22	38	4
大久保南小学校	大久保町ゆりのき通 3-1	5	8,808	1998	845	16	27	4
高丘東小学校	大久保町高丘 3-2	4	7,452	1975	233	8	9	2

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	児童数(人)		学級数(学級)	
					通常学級 在籍者数	特別 支援	通常 学級	特別 支援
高丘西小学校	大久保町高丘 7-23	3	6,809	1975	444	11	15	3
山手小学校	大久保町大窪 1600	7	8,345	1967	1,054	16	33	2
谷八木小学校	大久保町谷八木 878	4	5,640	1978	507	10	17	3
江井島小学校	大久保町西島 252	7	9,426	1959	742	15	25	3
魚住小学校	魚住町清水 570	7	7,104	1970	669	19	22	4
清水小学校	魚住町清水 1752-2	7	7,291	1980	627	40	21	8
錦が丘小学校	魚住町錦が丘 1-17-5	3	5,933	1973	385	9	13	2
錦浦小学校	魚住町西岡 1349	5	7,385	1971	758	9	24	2
二見小学校	二見町東二見 454	4	6,758	1963	337	11	12	2
二見北小学校	二見町福里 274	7	7,968	1962	514	22	18	4
二見西小学校	二見町西二見 383-34	6	7,111	1997	574	14	18	3
小学校 計		133	201,216		15,741	364	529	83

② 中学校 (13校)

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	生徒数(人)		学級数(学級)	
					通常学級 在籍者数	特別 支援	通常 学級	特別 支援
錦城中学校	上ノ丸 3-1-11	6	5,426	1954	194	5	6	3
朝霧中学校	大蔵谷奥 4-1	5	9,419	1975	470	4	13	2
大蔵中学校	西朝霧丘 4-7	8	8,752	1968	531	4	15	2
衣川中学校	南王子町 7-1	7	10,343	1969	434	10	12	3
野々池中学校	沢野 1 丁目 3-1	8	9,024	1977	644	10	18	2
望海中学校	西明石南町 1-1-33	8	10,590	1971	625	15	17	3
大久保中学校	大久保町大久保町 200	10	11,050	1960	1,026	6	27	2
大久保北中学校	大久保町大窪 2030	7	8,171	1986	652	5	18	2
高丘中学校	大久保町高丘 5-14	7	9,065	1975	386	7	12	2
江井島中学校	大久保町西島 680-5	8	7,011	1978	363	6	11	2
魚住中学校	魚住町清水 364	11	8,933	1957	689	81	18	10
魚住東中学校	魚住町金ヶ崎 1687-14	8	8,875	1981	494	9	15	3
二見中学校	二見町西二見 594	7	10,887	1972	720	10	19	2
中学校 計		100	117,546		7,228	172	201	38

③ 幼稚園（27園）

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	園児数 (人)	学級数
播陽幼稚園	中崎 1-4-10	2	931	1981	52	3
明石幼稚園	山下町 12-21	2	959	1978	87	4
松が丘幼稚園	松が丘 3-1-1	1	1,252	1971	64	4
朝霧幼稚園	朝霧東町 1-2-45	2	815	1972	84	3
人丸幼稚園	東人丸町 26-29	1	1,258	1991	125	5
大観幼稚園	大明石町 2-8-30	2	693	1960	39	3
王子幼稚園	王子 1-1-1	2	767	1959	64	3
林幼稚園	林崎町 1-8-10	2	579	1964	82	4
鳥羽幼稚園	西明石北町 2-2-1	3	1,111	1963	104	5
和坂幼稚園	和坂 2-12-1	1	670	1983	66	4
沢池幼稚園	明南町 3-3-1	2	884	1979	132	5
藤江幼稚園	藤江 235	3	1,299	1967	140	5
花園幼稚園	西明石南町 1-1-10	3	1,280	1969	82	3
貴崎幼稚園	貴崎 5-6-9	3	758	1967	55	3
大久保幼稚園	大久保町大久保町 430	4	1,490	1964	183	7
大久保南幼稚園	大久保町ゆりのき通 3-1	2	1,755	1998	139	5
高丘東幼稚園	大久保町高丘 3-2	1	874	1975	36	3
高丘西幼稚園	大久保町高丘 7-23	1	1,045	1975	66	3
山手幼稚園	大久保町大窪 1600	3	1,489	1955	201	7
谷八木幼稚園	大久保町谷八木 878	2	606	1960	103	4
江井島幼稚園	大久保町西島 252	2	1,279	1974	106	5
魚住幼稚園	魚住町清水 570	2	852	1966	105	5
清水幼稚園	魚住町清水 1752-2	2	1,051	1979	74	3
錦が丘幼稚園	魚住町錦が丘 1-17-5	2	984	1975	81	3
錦浦幼稚園	魚住町西岡 1349	3	1,059	1969	114	5
二見北幼稚園	二見町福里 274	3	1,242	1973	118	5
二見西幼稚園	二見町西二見 383-34	1	1,110	1997	100	5
幼稚園 計		57	28,092		2,602	114

④ こども園（1園）

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	園児数 (人)	学級数
二見こども園	二見町東二見 451	3	1,627	1966	137	6

⑤ 特別支援学校（1校）

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	児童・生徒数 (人)		学級数	
					小中 学部	高等 部	小中 学部	高等 部
明石養護学校	大久保町大窪 2752-1	3	3,760	1981	15	8	6	4

⑥ 高等学校（1校）

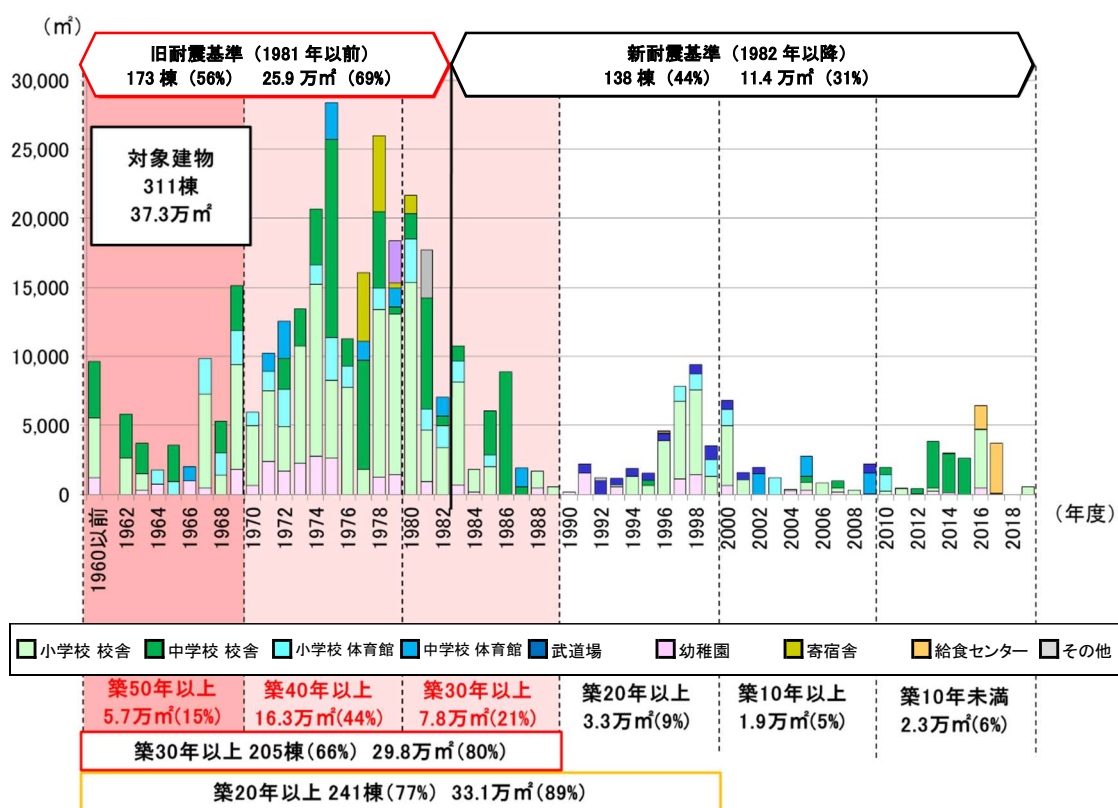
名称	住所	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	生徒数 (人)	学級数
明石商業高等学校	魚住町長坂寺 1250	13	15,535	1977	816	21

⑦ 給食センター（2か所）

名称	所在地	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	調理可能食数
東部給食センター	和坂 1-2-11	1	3,636	2017	7,000食
西部給食センター	魚住町西岡 2119-9	1	1,707	2016	3,000食
給食センター 計		2	5,343		

※ 対象施設一覧はすべて2019年5月1日現在

築年別整備状況



2 小・中学校の児童・生徒数及び学級数の推移

(1) 小学校

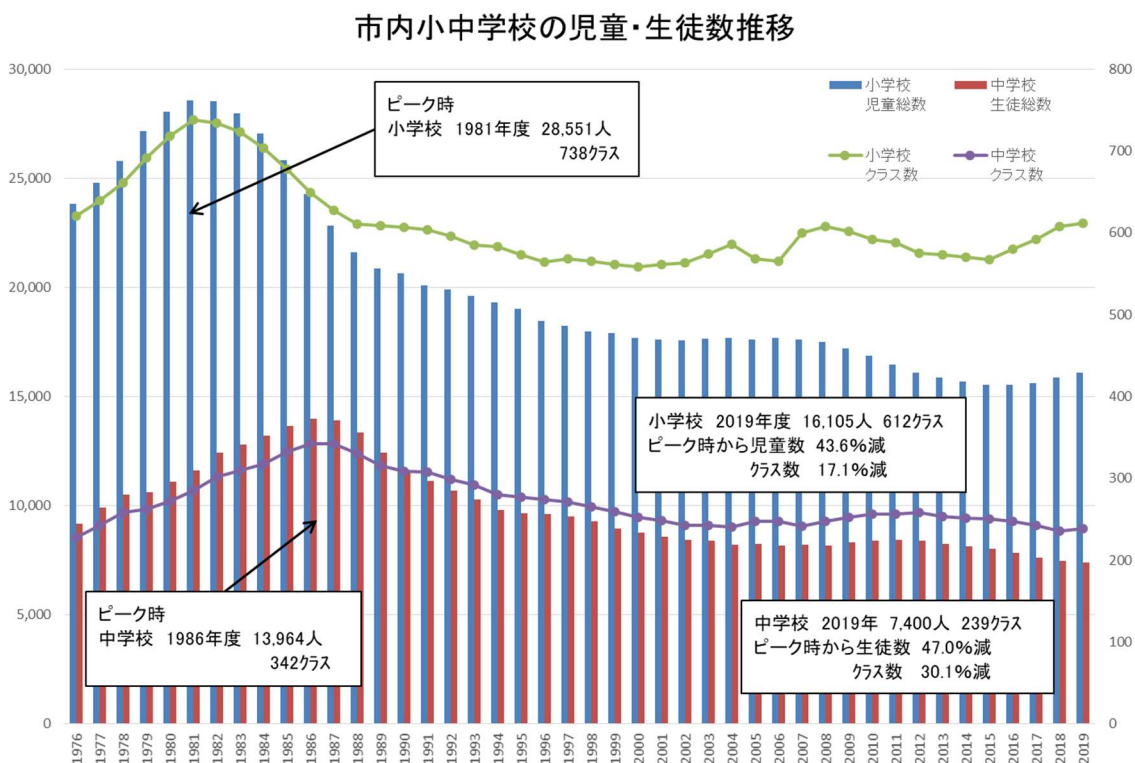
小学校の児童数は、令和元年（2019年）5月1日現在で16,105人であり、最も多い年度である昭和56年度（1981年度）の28,551人と比較すると、約44%減少しています。

クラス数は、学級編制の違いはあるものの、令和元年度（2019年度）は612学級であり、最も多い年度である昭和56年度（1981年度）の738学級と比較すると、約17%減少しています。

(2) 中学校

中学校の児童数は、令和元年（2019年）5月1日現在で7,400人であり、最も多い年度である昭和61年度（1986年度）の13,964人と比較すると、約47%減少しています。

クラス数は、学級編制の違いはあるものの、令和元年度（2019年度）は239学級であり、最も多い年度である昭和61年度（1986年度）の342学級と比較すると、約30%減少しています。



(参考) 明石市における学級編制推移

【小学校】		
	～ 昭和 54 年度 (1979 年度)	45 人学級
昭和 55 年度 (1980 年度)	～ 平成 19 年度 (2007 年度)	40 人学級
平成 20 年度 (2008 年度)	～ 平成 27 年度 (2015 年度)	1～4 年生 35 人学級 5・6 年生 40 人学級
平成 28 年度 (2016 年度)	～	1 年生 30 人学級 2～4 年生 35 人学級 5・6 年生 40 人学級
【中学校】		
	～ 昭和 63 年度 (1988 年度)	45 人学級
平成 3 年度 (1991 年度)	～	40 人学級

3 学校施設の配置状況

「明石市立小・中学校の適正規模等に関する基準」に基づき適正な通学距離の範囲（小学校おおむね 3km、中学校おおむね 4km）内に学校施設を配置しており、幼稚園又は認定こども園が小学校に併設されています。

給食センターは、東西 2 か所に設置され、東部給食センターは 10 校、西部給食センターは 3 校の中学校に給食を提供しています。

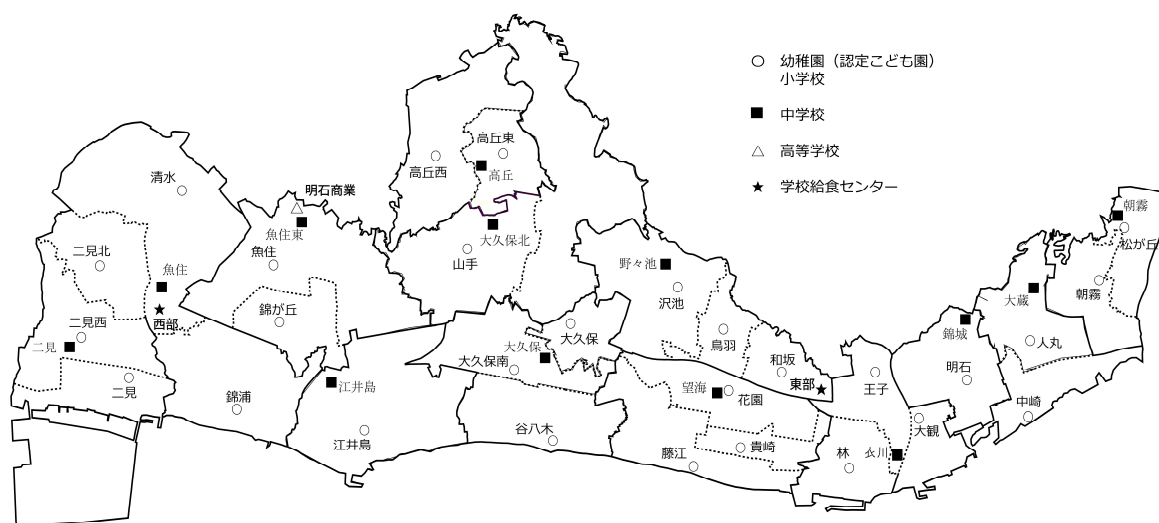
また、明石市地域防災計画では、すべての小・中学校が指定緊急避難場所及び指定避難所に指定されおり、中崎小学校・林小学校・衣川中学校の 3 校については津波一時避難ビルにも指定されています。

学校規模については、近年の宅地開発などによる児童・生徒増が見込まれ、さらなる施設の増築を検討する学校があります。

規 模	小規模校	適正規模校	大規模校	過大規模校
小学校	～11 学級	12～24 学級	25～30 学級	31 学級以上
中学校	～ 8 学級	9～24 学級	25～30 学級	31 学級以上

「明石市立小・中学校の適正規模等に関する基準」より

市内学校施設 位置図



※ 2019年5月1日現在

4 施設関連経費の推移

学校施設の関連経費は、2016年度に西部給食センター、2017年度に東部給食センターを新築し、さらに全中学校に配膳室を整備したこと、また2014年度に二見中学校南校舎、2015年度に錦城中学校北校舎、2016年度に人丸小学校南校舎の改築等の大規模な整備を実施したことを含め、2014年度からの5年平均で、約26.6億円を要しています。

(単位：千円)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	5年平均
小学校費	284,521	829,710	938,095	1,151,143	968,121	834,318
内訳						
施設整備費	209,195	762,692	870,364	1,084,261	885,002	762,303
維持補修費	75,326	67,018	67,731	66,882	83,119	72,015
中学校費	1,264,425	1,332,707	727,980	275,700	367,516	793,666
内訳						
施設整備費	1,224,947	1,298,139	693,303	218,168	313,239	749,559
維持補修費	39,478	34,568	34,677	57,532	54,277	44,106
幼稚園費	167,987	57,936	122,173	234,166	276,972	171,847
内訳						
施設整備費	75,655	20,499	53,060	109,189	125,360	76,753
維持補修費	92,332	37,437	69,113	124,977	151,612	95,094
認定こども園費	-	-	658	401	5,454	1,303
内訳						
施設整備費	-	-	0	0	0	0
維持補修費	-	-	658	401	5,454	1,303
特別支援学校費	258,203	33,521	14,214	3,362	5,591	62,978
内訳						
施設整備費	254,556	30,543	10,774	0	0	59,175
維持補修費	3,647	2,978	3,440	3,362	5,591	3,804
高等学校費	72,042	1,161	2,965	24,439	28,991	25,920
内訳						
施設整備費	68,948	0	833	19,997	25,958	23,147
維持補修費	3,094	1,161	2,132	4,442	3,033	2,772
学校給食費	390,733	422,043	1,093,274	1,906,916	56,981	773,989
内訳						
施設整備費	371,364	394,098	1,067,720	1,860,870	20,515	742,913
維持補修費	19,369	27,945	25,554	46,046	36,466	31,076
施設関連経費合計	2,437,911	2,677,078	2,899,359	3,596,127	1,709,626	2,664,020
内訳						
施設整備費	2,204,665	2,505,971	2,696,054	3,292,485	1,370,074	2,413,850
維持補修費	233,246	171,107	203,305	303,642	339,552	250,170

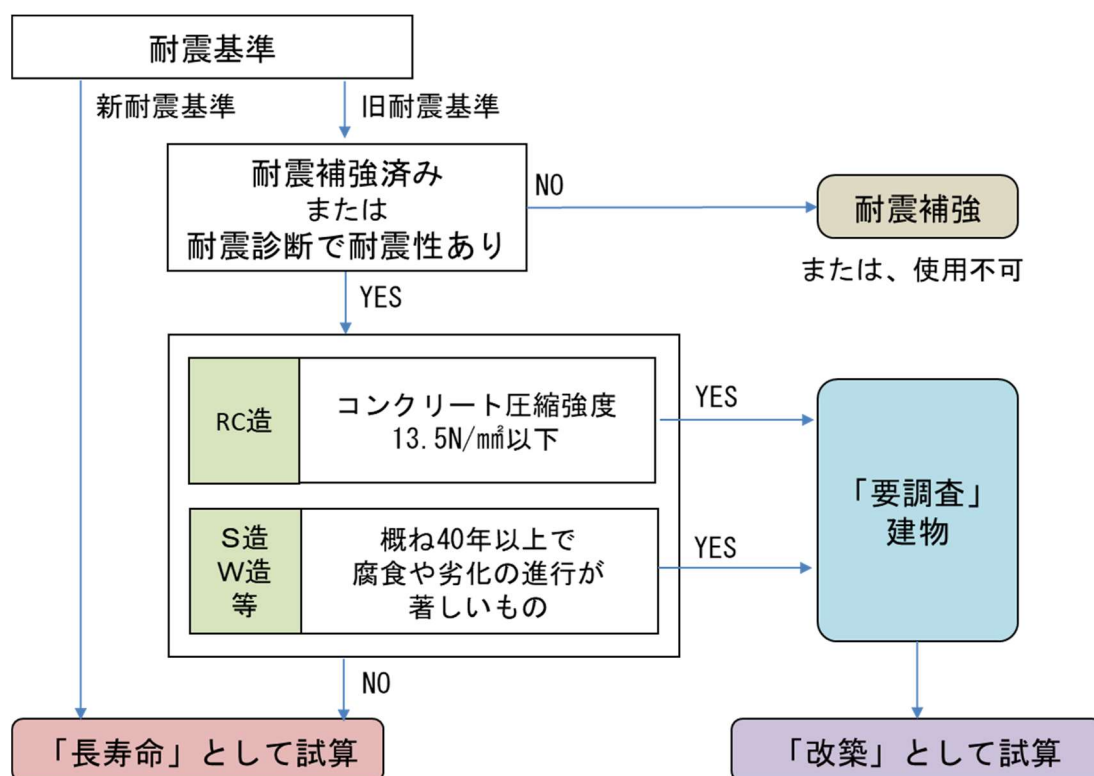
(参考) 市立認定こども園は2016年4月二見幼稚園・二見保育所の施設を転用して開設。

第4章 学校施設の老朽化の実態

学校施設の老朽化、実態を把握するために、「構造躯体の健全性の評価」と「構造躯体以外の劣化状況等の評価」を行いました。

1 構造躯体の健全性の評価

学校施設の旧耐震基準の建物は、耐震診断を行った際にコンクリートの圧縮強度等の材料試験を行っており、長寿命化に適する建物かを簡易に選別するため、「構造躯体」は既存のデータを用いて評価しました。



2 構造躯体以外の劣化状況等の評価

構造躯体以外の劣化状況等の評価に関して、屋根・屋上、外壁は目視により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は全面的な改修年からの経過年数をもとに評価しました。

屋根・屋上、外壁 (目視による評価)		内部仕上げ、電気設備、 機械設備 (経過年数による評価)	
評価	基準	評価	基準
良好 A	概ね良好	良好 A	20年未満
B	部分的に劣化 ・安全上、機能上、問題なし	B	20～40年
C	広範囲に劣化 ・安全上、機能上、不具合発生の兆し	C	40年以上
劣化 D	早急に対応する必要がある ・安全上、機能上、問題あり ・躯体の耐久性に影響を与えている ・設備が故障し施設運営に支障を与えている 等	劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

(1) 屋根・屋上、外壁

	屋根・屋上	外壁
A	<p>良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)</p> 	<p>良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)</p> 
B	<p>部分的に、ふくれ、しわ、ひび割れ、変質(摩耗・スポンジ状)、排水不良、目地シーリングの損傷、塗装のはがれ、さびがある。</p> 	<p>部分的に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがある。</p> 
C	<p>広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷が見られ、最上階天井に漏水痕がある。</p> 	<p>広範囲に、ひび割れ・亀甲状のひび割れ・変質・浮き・剥がれ・さび汁があり、小規模な漏水がある。</p> 
D	<p>広範囲に、破断、めくれ、損壊、下地露出、幅広のひび割れがあり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。</p> 	<p>広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。</p> 

(2) 内部仕上げ、電気設備、機械設備

	内部仕上	電気設備	機械設備
該当する部位	<ul style="list-style-type: none"> 床、壁、天井 内部開口部(扉、窓、防火戸) 室内表示、手すり、固定家具など 照明器具、衛生器具、冷暖房器具 	<ul style="list-style-type: none"> 建物内の分電盤・配線・配管(電灯・コンセント設備)(弱電設備) 	<ul style="list-style-type: none"> 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管
評価の基準	<p>・内部仕上げと設備機器について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定の教室のみの改修 天井張替え、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位、機器のみの改修工事 広範囲(25%以上の面積)または随所(5か所以上)に劣化事象がみられる場合は、評価を1段階下げることを目安とする。 	<p>・建物内の分電盤・配線・配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受変電設備の更新 防災設備、放送設備など、単独設備の更新 <p>(評価例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 視聴覚室やコンピューター室などの改修(整備)はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価 	<p>・建物内の給水配管・給湯配管・排水配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 部分的な修繕等 <p>(評価例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 給水配管の更新済みで、排水配管は40年以上経過している場合は、C評価 給排水配管を一度も更新せず、40年以上経過している場合は、D評価

3 学校施設の評価結果

学校施設(311棟)の評価結果は次のとおりです。

(1) 全体の部位ごとの評価割合

	A	B	C	D
屋根・屋上	42%	40%	14%	4%
外壁	37%	35%	25%	3%
内部仕上げ	32%	34%	34%	-
電気設備	33%	40%	27%	-
機械設備	31%	30%	39%	-

※ 2018年度から2019年度に評価

(2) 築年度

築年度	20年未満	20~40年未満	40~50年未満	50年以上
建物数	70	94	106	41

※ 2019年5月1日現在

(3) 施設ごとの評価結果

① 小学校 (133 棟)

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
1	明石小学校	本校舎西	RC	4	3,407	1978	41	長寿命	B	B	C	C	C
2		本校舎東	RC	4	1,759	1978	41	長寿命	B	B	C	C	C
3		体育館	RC	3	1,556	1978	41	長寿命	A	A	A	A	A
4		エレベーター棟	RC	4	43	2012	7	長寿命	A	A	A	A	A
5	松が丘小学校	西館	RC	4	4,052	1967	52	長寿命	B	D	B	A	C
6		東館	RC	4	2,973	1971	48	長寿命	A	A	B	A	C
7		体育館	RC	3	917	1972	47	長寿命	A	B	A	A	A
8	朝霧小学校	南校舎	RC	4	3,219	1969	50	長寿命	C	A	C	B	C
9		体育館	RC	3	1,778	1972	47	長寿命	A	A	A	A	A
10		西校舎	RC	4	1,808	1977	42	長寿命	B	B	C	C	C
11	人丸小学校	北校舎	RC	4	3,070	1983	36	長寿命	A	B	B	B	B
12		体育館	RC	2	1,189	2000	19	長寿命	B	A	A	A	A
13		南校舎	RC	4	3,477	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
14	中崎小学校	南校舎	RC	4	2,557	1980	39	長寿命	D	C	B	B	B
15		北校舎	RC	4	2,495	1980	39	長寿命	A	C	B	B	B
16		体育館	RC	3	1,548	1981	38	長寿命	A	A	A	A	A
17	大観小学校	体育館	RC	3	1,306	1967	52	長寿命	A	A	A	A	A
18		本館	RC	4	4,317	2000	19	長寿命	B	A	A	A	A
19		階段室棟	S	2	66	2001	18	長寿命	A	A	A	A	A
20	王子小学校	東校舎	RC	4	1,894	1969	50	長寿命	B	B	C	C	C
21		西校舎	RC	4	1,761	1970	49	長寿命	D	C	C	C	C
22		体育館	RC	3	1,549	1976	43	長寿命	B	B	B	B	B
23		中校舎	RC	4	1,179	1981	38	長寿命	A	B	B	B	B
24	林小学校	南校舎	RC	4	2,446	1969	50	長寿命	B	B	C	B	C
25		北校舎	RC	4	3,267	1973	46	長寿命	A	C	C	B	C
26		体育館	S	2	1,069	1997	22	長寿命	B	B	B	B	B
27		エレベーター棟	RC	4	47	2010	9	長寿命	A	A	A	A	A
28	鳥羽小学校	北校舎	RC	3	1,116	1970	49	長寿命	A	A	C	C	C
29		南校舎	RC	4	3,846	1974	45	長寿命	B	B	B	B	C
30		西校舎	RC	3	777	1978	41	長寿命	C	C	C	C	C
31		体育館	RC	2	1,214	2010	9	長寿命	A	A	A	A	A
32	和坂小学校	本館	RC	4	4,364	1983	36	長寿命	B	D	B	B	B
33		体育館	RC	3	1,553	1983	36	長寿命	B	B	B	B	B
34		エレベーター棟	RC	4	49	2009	10	長寿命	A	A	A	A	A
35	沢池小学校	B棟	RC	4	2,196	1979	40	長寿命	B	B	B	B	B
36		A棟	RC	3	1,965	1980	39	長寿命	A	B	B	B	B
37		体育館	RC	3	1,590	1980	39	長寿命	A	A	A	A	A
38		プレハブ校舎3	S	2	384	2019	0	長寿命	A	A	A	A	A
39		プレハブ校舎2	S	2	371	2006	13	長寿命	A	A	A	A	A
40	藤江小学校	中校舎	RC	4	1,457	1970	49	長寿命	A	A	C	B	C
41		体育館	RC	3	1,601	1968	51	長寿命	A	A	A	A	A
42		北校舎	RC	4	3,259	1972	47	長寿命	D	A	C	B	C
43		南校舎	RC	4	1,471	1978	41	長寿命	B	D	C	C	C
44	花園小学校	西校舎	RC	4	1,121	1974	45	長寿命	B	B	C	B	C
45		体育館	RC	3	1,606	1969	50	長寿命	A	A	A	A	A
46		北西校舎	RC	4	1,118	1979	40	長寿命	B	B	B	B	B
47		北校舎	RC	4	1,103	1981	38	長寿命	B	B	B	B	B
48		管理棟	RC	2	882	1994	25	長寿命	B	B	B	B	B
49		南校舎	RC	4	1,469	1996	23	長寿命	B	B	B	B	B
50		エレベーター棟	S	4	93	2008	11	長寿命	A	A	A	A	A
51	プール棟	RC	2	133	1993	26	長寿命	B	B	B	B	B	

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
52	貴崎小学校	体育館	S	2	899	1969	50	長寿命	A	A	A	A	A
53		南東校舎	RC	4	1,101	1974	45	長寿命	C	C	C	B	C
54		南西校舎	RC	4	1,144	1982	37	長寿命	B	C	B	B	B
55		西校舎	RC	4	662	1995	24	長寿命	C	B	B	B	B
56		北校舎	RC	3	2,417	1996	23	長寿命	B	A	B	B	B
57	大久保小学校	旧管理棟	RC	2	1,449	1955	64	長寿命	B	C	C	C	C
58		本館西	RC	3	1,410	1968	51	長寿命	B	B	B	B	C
59		体育館	S	2	921	1965	54	長寿命	A	A	A	A	A
60		本館東	RC	4	2,580	1973	46	長寿命	B	C	B	B	C
61		南校舎	RC	3	1,090	1976	43	長寿命	C	B	C	C	C
62		北校舎	RC	3	1,432	1981	38	長寿命	B	C	B	B	B
63		ﾌﾞﾚｲﾄﾞ校舎1	S	2	393	2011	8	長寿命	A	A	A	A	A
64		ﾌﾞﾚｲﾄﾞ校舎2(ﾘｰｽ)	S	2	201	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A
65	大久保南小学校	本校舎1	RC	3	3,141	1998	21	長寿命	B	A	B	B	B
66		体育館	S	2	1,216	1999	20	長寿命	B	A	A	A	A
67		本校舎2	RC	3	3,005	1998	21	長寿命	B	A	B	B	B
68		本校舎3	RC	3	1,002	2001	18	長寿命	B	A	A	A	A
69		音楽室棟	S	2	444	2006	13	長寿命	B	A	A	A	A
70	高丘東小学校	本館	RC	4	2,814	1975	44	長寿命	C	C	C	C	C
71		体育館	RC	3	1,570	1975	44	長寿命	A	B	C	C	C
72		北館	RC	4	2,436	1976	43	長寿命	C	B	C	C	C
73		南館	RC	3	632	1982	37	長寿命	B	B	B	B	B
74	高丘西小学校	南校舎	RC	4	2,813	1975	44	長寿命	C	C	C	C	C
75		体育館	RC	3	1,560	1975	44	長寿命	B	C	C	C	C
76		北校舎	RC	4	2,436	1976	43	長寿命	C	C	B	C	C
77	山手小学校	東校舎	RC	3	2,763	1967	52	長寿命	A	C	C	B	C
78		西校舎	RC	4	1,854	1974	45	長寿命	B	C	C	B	C
79		北校舎	RC	4	1,504	1984	35	長寿命	A	B	B	B	B
80		昇降口	RC	1	128	1984	35	長寿命	B	B	B	B	B
81		体育館	RC	2	1,220	2003	16	長寿命	B	A	A	A	A
82		図書室棟	S	2	190	2010	9	長寿命	A	A	A	A	A
83		ﾌﾞﾚｲﾄﾞ校舎(ﾘｰｽ)	S	2	686	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
84	谷八木小学校	南校舎	RC	4	2,276	1978	41	長寿命	A	B	C	C	C
85		北校舎	RC	4	2,442	1979	40	長寿命	A	C	B	B	B
86		体育館	RC	3	875	1985	34	長寿命	B	B	B	B	B
87		エレベーター棟	RC	4	47	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
88	江井島小学校	北館	RC	3	2,873	1959	60	長寿命	B	B	C	C	C
89		南館	RC	4	3,086	1979	40	長寿命	C	B	B	B	B
90		西館	RC	4	919	1979	40	長寿命	C	B	B	B	B
91		東館	RC	3	607	1980	39	長寿命	A	A	B	B	B
92		体育館	RC	3	1,591	1982	37	長寿命	A	B	B	B	B
93		音楽室棟	S	1	127	2004	15	長寿命	B	A	A	A	A
94		ﾌﾞﾚｲﾄﾞ校舎	S	2	223	2007	12	長寿命	B	A	A	A	A
95	魚住小学校	体育館	S	2	962	1970	49	長寿命	A	B	A	A	A
96		西校舎	RC	4	2,121	1971	48	長寿命	B	C	C	B	C
97		東校舎	RC	4	1,784	1976	43	長寿命	B	C	C	C	C
98		南校舎	RC	4	1,660	1985	34	長寿命	B	B	B	B	B
99		便所・階段室棟	RC	4	322	1985	34	長寿命	B	B	B	B	B
100		ﾌﾞﾚｲﾄﾞ校舎	S	2	205	2005	14	長寿命	B	A	A	A	A
101	エレベーター棟	S	4	50	2017	2	長寿命	A	A	A	A	A	
102	清水小学校	本館西	RC	4	2,057	1980	39	長寿命	A	B	B	B	B
103		北館西	RC	3	740	1980	39	長寿命	A	D	B	B	B
104		本館東	RC	4	1,471	1980	39	長寿命	A	B	B	B	B
105		昇降口	RC	1	189	1980	39	長寿命	B	B	B	B	B
106		体育館	RC	3	1,555	1980	39	長寿命	A	B	A	A	A
107		北館東	RC	3	1,231	1982	37	長寿命	C	C	B	B	B
108		エレベーター棟	S	4	48	2019	0	長寿命	A	A	A	A	A

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
109	錦が丘小学校	南校舎	RC	4	2,663	1973	46	長寿命	A	B	C	B	C
110		北校舎	RC	3	1,825	1974	45	長寿命	C	C	C	B	C
111		体育館	RC	3	1,445	1974	45	長寿命	A	A	A	A	A
112	錦浦小学校	体育館	RC	3	1,421	1971	48	長寿命	A	A	A	A	A
113		本校舎西	RC	4	2,464	1978	41	長寿命	B	A	C	C	C
114		西校舎	RC	3	1,286	1999	20	長寿命	B	A	A	A	A
115		本校舎東	RC	4	1,822	1979	40	長寿命	B	B	B	B	B
116		ﾌﾞﾚﾊﾞﾝ校舎	S	2	392	2005	14	長寿命	B	A	A	A	A
117	二見小学校	西館	RC	3	1,187	1963	56	要調査	B	C	C	C	C
118		体育館	S	2	1,054	1964	55	長寿命	A	A	A	A	A
119		本館西	RC	4	3,284	1980	39	長寿命	A	B	B	B	B
120		本館東	RC	4	1,233	1988	31	長寿命	A	B	B	B	B
121	二見北小学校	北校舎	RC	3	2,623	1962	57	長寿命	A	C	C	B	C
122		体育館	S	2	1,288	1967	52	長寿命	A	A	A	A	A
123		南校舎	RC	4	2,680	1974	45	長寿命	B	C	C	C	C
124		南西校舎	RC	4	353	1982	37	長寿命	C	B	B	B	B
125		西校舎	RC	3	545	1989	30	長寿命	B	B	B	B	B
126		西特別教室棟	S	2	431	1994	25	長寿命	B	B	B	B	B
127		エレベーター棟	RC	4	48	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A
128		二見西小学校	北校舎	RC	4	1,994	1997	22	長寿命	B	B	B	B
129	西校舎		RC	4	2,445	1997	22	長寿命	B	B	B	B	B
130	南校舎		RC	3	1,203	1997	22	長寿命	B	B	B	B	B
131	体育館		S	2	1,178	1998	21	長寿命	B	B	B	B	B
132	エレベーター棟		S	4	56	2007	12	長寿命	A	A	A	A	A
133	ﾌﾞﾚﾊﾞﾝ校舎		S	2	235	2008	11	長寿命	A	A	A	A	A

② 中学校（100棟）

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	錦城中学校	南校舎	RC	2	846	1954	65	長寿命	C	C	C	B	C
2		体育館	S	2	1,023	1966	53	長寿命	A	A	A	A	A
3		技術室棟	S	1	186	1976	43	長寿命	B	B	C	C	C
4		特別教室棟	RC	2	346	1986	33	長寿命	A	B	B	B	B
5		武道場	S	1	516	1999	20	長寿命	B	A	A	A	A
6		北校舎	RC	4	2,509	2015	4	長寿命	A	A	A	A	A
7	朝霧中学校	南校舎	RC	4	2,714	1975	44	長寿命	B	A	B	B	C
8		体育館	RC	3	1,354	1975	44	長寿命	A	A	A	A	A
9		西校舎	RC	4	1,646	1975	44	長寿命	C	C	C	C	C
10		東校舎	RC	4	3,208	1975	44	長寿命	B	A	B	A	C
11		武道場	S	1	497	2002	17	長寿命	B	A	A	A	A
12	大蔵中学校	北館	RC	4	2,284	1968	51	長寿命	A	B	C	B	C
13		体育館	RC	3	1,210	1972	47	長寿命	A	A	A	A	A
14		本館東	RC	4	1,865	1978	41	長寿命	C	C	C	C	C
15		本館西	RC	4	904	1981	38	長寿命	B	B	B	B	B
16		南館	RC	4	1,833	1986	33	長寿命	A	A	B	B	B
17		武道場	S	1	508	1993	26	長寿命	B	B	B	B	B
18		配膳室棟	S	1	103	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A
19		エレベーター棟	S	4	45	2019	0	長寿命	A	A	A	A	A

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
20	衣川中学校	北校舎	RC	4	3,224	1969	50	長寿命	C	D	C	B	C
21		東校舎	RC	4	2,083	1975	44	長寿命	A	D	C	B	C
22		西校舎	RC	3	1,026	1976	43	長寿命	C	D	C	B	C
23		南校舎	RC	4	1,824	1980	39	長寿命	D	A	B	B	B
24		武道場	RC	1	661	1991	28	長寿命	B	B	B	B	B
25		体育館	RC	2	1,476	2002	17	長寿命	B	A	A	A	A
26		エレベーター棟	RC	4	49	2015	4	長寿命	A	A	A	A	A
27	野々池中学校	南校舎東	RC	3	2,049	1977	42	長寿命	B	B	B	C	C
28		管理棟	RC	4	2,680	1977	42	長寿命	B	B	C	C	C
29		体育館	RC	3	1,355	1977	42	長寿命	A	A	A	A	A
30		南校舎西	RC	3	529	1979	40	長寿命	A	C	B	B	B
31		北校舎	RC	4	1,304	1981	38	長寿命	B	B	B	B	B
32		特別教室棟	RC	3	427	1986	33	長寿命	A	B	B	B	B
33		武道場	RC	1	631	1998	21	長寿命	A	B	B	B	B
34		エレベーター棟	RC	4	49	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A
35	望海中学校	体育館	RC	3	1,326	1971	48	長寿命	A	A	A	A	A
36		南館	RC	4	1,841	1972	47	長寿命	D	A	C	B	C
37		本館	RC	4	2,686	1973	46	長寿命	B	A	A	A	C
38		トイレ・階段室棟	RC	4	390	1972	47	長寿命	D	C	C	C	C
39		東館	RC	4	1,159	1974	45	長寿命	A	A	A	A	C
40		北館	RC	4	2,192	1985	34	長寿命	A	B	B	B	B
41		武道場	RC	3	947	1992	27	長寿命	B	B	B	B	B
42		エレベーター棟	RC	4	49	2015	4	長寿命	A	A	A	A	A
43		大久保中学校	1号館	RC	3	1,638	1960	59	長寿命	B	B	B	B
44	2号館		RC	3	2,209	1963	56	長寿命	B	B	B	B	C
45	本館(南校舎)		RC	3	2,648	1965	54	長寿命	D	B	B	B	C
46	3号館		RC	2	1,284	1975	44	長寿命	C	B	B	B	C
47	体育館		RC	2	1,474	2009	10	長寿命	A	A	A	A	A
48	武道場		RC	2	664	2009	10	長寿命	A	A	A	A	A
49	グランド校舎1		S	2	403	2010	9	長寿命	A	A	A	A	A
50	トイレ棟		RC	3	323	2012	7	長寿命	A	A	A	A	A
51	エレベーター棟		RC	3	35	2012	7	長寿命	A	A	A	A	A
52	グランド校舎2		S	2	372	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A
53	大久保北中学校	南校舎	RC	3	1,432	1986	33	長寿命	B	B	B	B	B
54		北校舎	RC	3	1,998	1986	33	長寿命	B	B	B	B	B
55		管理棟	RC	2	1,343	1986	33	長寿命	A	B	B	B	B
56		特別教室棟	RC	2	1,496	1986	33	長寿命	D	C	B	B	B
57		体育館	RC	3	1,370	1987	32	長寿命	B	B	B	B	B
58		武道場	S	1	498	2001	18	長寿命	B	A	A	A	A
59		エレベーター棟	RC	3	34	2017	2	長寿命	A	A	A	A	A
60	高丘中学校	中校舎	RC	4	2,751	1975	44	長寿命	B	B	B	B	B
61		体育館	RC	3	1,350	1975	44	長寿命	A	A	A	A	A
62		特別教室棟	S	1	283	1977	42	長寿命	B	B	C	C	C
63		北校舎	RC	4	2,918	1977	42	長寿命	B	A	B	B	C
64		南校舎	RC	3	1,088	1983	36	長寿命	B	C	B	B	B
65		武道場	RC	1	628	2000	19	長寿命	B	B	A	A	A
66		エレベーター棟	RC	4	47	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
67		江井島中学校	本校舎	RC	4	2,771	1978	41	長寿命	A	C	C	C
68	西校舎		RC	4	909	1978	41	長寿命	A	C	C	C	C
69	体育館		RC	3	1,346	1979	40	長寿命	A	B	A	A	A
70	北校舎		RC	2	562	1987	32	長寿命	B	B	B	B	B
71	東校舎		RC	4	353	1995	24	長寿命	A	A	B	B	B
72	武道場		S	1	508	1995	24	長寿命	B	B	B	B	B
73	グランド校舎1		S	2	264	2005	14	長寿命	B	A	A	A	A
74	グランド校舎2		S	2	298	2007	12	長寿命	B	A	A	A	A

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価					
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	
75	魚住中学校	北校舎	RC	2	1,614	1957	62	長寿命	B	C	C	B	C	
76		南校舎	RC	3	3,203	1962	57	長寿命	A	C	C	B	C	
77		西校舎	RC	3	647	1975	44	長寿命	B	C	C	B	C	
78		東校舎	RC	3	759	1976	43	長寿命	C	A	C	B	C	
79		武道場	S	1	498	1999	20	長寿命	B	A	B	B	B	
80		体育館	RC	2	1,475	2005	14	長寿命	B	A	B	B	B	
81		ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 倉庫棟	S	2	129	2005	14	長寿命	B	A	A	A	A	
82		ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 校舎	S	2	230	2007	12	長寿命	B	A	A	A	A	
83		エレベーター棟	RC	3	37	2011	8	長寿命	A	A	A	A	A	
84		配膳室棟	S	1	135	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A	
85		北校舎廊下棟	S	2	206	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A	
86		魚住東中学校	B棟	RC	4	919	1981	38	長寿命	A	B	B	B	B
87			C棟西	RC	4	1,637	1981	38	長寿命	A	B	B	B	B
88			A棟	RC	4	3,282	1981	38	長寿命	C	C	B	B	B
89			体育館	RC	3	1,373	1982	37	長寿命	B	B	B	B	B
90	C棟東		RC	3	986	1985	34	長寿命	A	B	B	B	B	
91	武道場		S	1	508	1996	23	長寿命	B	A	B	B	B	
92	ﾌﾞｰﾙ付属棟		RC	1	121	2010	9	長寿命	A	A	A	A	A	
93	エレベーター棟		S	4	49	2019	0	長寿命	A	A	A	A	A	
94	二見中学校		体育館	RC	3	1,468	1972	47	長寿命	A	A	A	A	A
95		北校舎	RC	4	2,846	1974	45	長寿命	D	B	C	C	C	
96		東校舎	RC	4	710	1982	37	長寿命	D	B	B	B	B	
97		武道場	S	1	544	1994	25	長寿命	B	B	B	B	B	
98		南校舎西	RC	4	1,532	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A	
99		南校舎中	RC	4	1,450	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A	
100		南校舎東	RC	4	2,337	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A	

③ 幼稚園 (57 棟)

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	播陽幼稚園	園舎	RC	2	447	1981	38	長寿命	C	C	C	C	C
2		管理園舎	RC	2	484	1981	38	長寿命	B	C	C	C	C
3	明石幼稚園	本園舎	RC	2	737	1978	41	長寿命	A	A	C	C	C
4		ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 園舎	S	2	222	2013	6	長寿命	A	A	A	A	A
5	松が丘幼稚園	本園舎	RC	2	1,252	1971	48	長寿命	A	C	C	C	C
6	朝霧幼稚園	本園舎	RC	2	684	1972	47	長寿命	C	B	C	C	C
7		ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 園舎	S	1	131	2005	14	長寿命	A	A	A	A	A
8	人丸幼稚園	本園舎	RC	2	1,258	1991	28	長寿命	B	C	C	C	C
9	大観幼稚園	木造園舎	W	1	283	1960	59	要調査	B	B	C	C	C
10		鉄筋園舎	RC	2	410	1969	50	長寿命	B	B	C	C	C
11	王子幼稚園	木造園舎	W	1	311	1959	60	要調査	A	C	C	C	C
12		鉄筋園舎	RC	2	456	1972	47	長寿命	B	C	C	C	C
13	林幼稚園	木造園舎	W	1	414	1964	55	要調査	A	C	C	C	C
14		大保育室棟	W	1	165	1966	53	要調査	C	C	C	C	C
15	鳥羽幼稚園	木造園舎	W	1	312	1963	56	要調査	B	B	C	C	C
16		西館	RC	2	298	1970	49	長寿命	B	C	C	C	C
17		東館	RC	2	501	1978	41	長寿命	B	B	C	C	C
18	和坂幼稚園	本園舎	RC	2	670	1983	36	長寿命	B	C	B	B	B
19	沢池幼稚園	本園舎	RC	2	722	1979	40	長寿命	B	C	C	C	C
20		ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 園舎	S	1	162	2005	14	長寿命	A	A	A	A	A

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
21	藤江幼稚園	南園舎	RC	2	223	1967	52	長寿命	B	C	C	C	C
22		本園舎東	RC	2	456	1971	48	長寿命	B	C	C	C	C
23		本園舎西	RC	2	620	1974	45	長寿命	B	C	C	C	C
24	花園幼稚園	本園舎	RC	2	776	1969	50	長寿命	A	A	C	C	C
25		東園舎	RC	2	355	1973	46	長寿命	A	A	C	C	C
26		大保育室	RC	1	149	1993	26	長寿命	A	A	B	B	B
27	貴崎幼稚園	西園舎	RC	2	223	1967	52	長寿命	C	B	C	C	C
28		東園舎西	RC	2	351	1973	46	長寿命	B	B	C	C	C
29		東園舎東	RC	2	184	1973	46	長寿命	B	C	C	C	C
30	大久保幼稚園	木造園舎	W	1	304	1964	55	要調査	B	D	C	C	C
31		鉄筋園舎	RC	2	881	1974	45	長寿命	C	C	C	C	C
32		ﾌﾞﾙｯﾌﾟ園舎1	S	1	172	2007	12	長寿命	A	A	A	A	A
33		ﾌﾞﾙｯﾌﾟ園舎2	S	2	133	2014	5	長寿命	A	A	A	A	A
34		本館	RC	2	1,108	1998	21	長寿命	A	B	B	B	B
35	南館	S	2	647	2000	19	長寿命	A	B	A	A	A	
36	高丘東幼稚園	本園舎	RC	2	874	1975	44	長寿命	C	C	C	C	C
37	高丘西幼稚園	本園舎	RC	2	1,045	1975	44	長寿命	B	C	C	C	C
38	山手幼稚園	木造園舎	W	1	347	1955	64	要調査	C	C	C	C	C
39		鉄筋園舎	RC	2	683	1971	48	長寿命	C	C	C	C	C
40		ﾌﾞﾙｯﾌﾟ園舎(ﾘｰｽ)	S	2	459	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
41	谷八木幼稚園	木造園舎	W	1	248	1960	59	要調査	B	C	C	C	C
42		鉄筋園舎	RC	2	358	1970	49	長寿命	C	C	C	C	C
43	江井島幼稚園	管理棟	RC	2	761	1974	45	長寿命	C	C	C	C	C
44		保育室棟	RC	2	518	1974	45	長寿命	C	C	C	C	C
45	魚住幼稚園	木造園舎	W	1	339	1966	53	要調査	B	B	C	C	C
46		鉄筋園舎	RC	2	513	1972	47	長寿命	B	B	C	C	C
47	清水幼稚園	本館	RC	2	735	1979	40	長寿命	B	C	C	C	C
48		東館	S	2	316	1998	21	長寿命	A	B	B	B	B
49	錦が丘幼稚園	北園舎	RC	2	691	1975	44	長寿命	B	C	C	C	C
50		南園舎	S	2	293	1991	28	長寿命	C	C	C	B	B
51	錦浦幼稚園	園舎西	RC	2	637	1969	50	長寿命	C	C	C	C	C
52		園舎東	RC	2	176	1990	29	長寿命	C	C	B	B	B
53		ﾌﾞﾙｯﾌﾟ園舎	S	2	246	2004	15	長寿命	A	B	A	A	A
54	二見北幼稚園	西園舎	RC	2	685	1973	46	長寿命	C	C	C	C	C
55		東園舎西	RC	2	168	1984	35	長寿命	C	C	C	C	C
56		東園舎東	RC	2	389	1993	26	長寿命	C	C	B	B	B
57	二見西幼稚園	本園舎	RC	2	1,110	1997	22	長寿命	B	B	B	B	B

④ こども園 (3棟)

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	二見こども園	木造園舎	W	1	483	1966	53	要調査	A	C	C	C	C
2		南園舎	RC	2	680	1973	46	長寿命	C	C	C	C	C
3		北園舎	RC	1	464	1988	31	長寿命	B	B	B	B	B

⑤ 特別支援学校（3棟）

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	明石養護学校	本校舎	RC	2	2,286	1981	38	長寿命	A	B	B	B	B
2		体育館	RC	3	1,196	1981	38	長寿命	B	B	B	B	B
3		西校舎	RC	2	278	1992	27	長寿命	A	B	B	B	B

⑥ 高等学校（13棟）

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	明石商業高等学校	北校舎西	RC	4	2,913	1977	42	長寿命	A	C	C	C	C
2		北校舎東	RC	4	2,075	1977	42	長寿命	A	C	C	C	C
3		南校舎西	RC	4	2,299	1978	41	長寿命	A	C	C	C	C
4		南校舎東	RC	4	2,667	1978	41	長寿命	A	C	C	C	C
5		昇降口棟	RC	2	516	1978	41	長寿命	C	C	C	C	C
6		クラブ室棟	S	2	150	1979	40	長寿命	B	B	C	C	C
7		体育館	RC	3	2,706	1979	40	長寿命	C	A	B	C	C
8		武道場	RC	1	360	1979	40	長寿命	C	A	B	C	C
9		クラブ室棟2	S	2	238	1979	40	長寿命	B	B	C	C	C
10		食堂棟	RC	3	1,350	1980	39	長寿命	A	B	B	B	B
11		弓道場	S	1	111	1996	23	長寿命	B	B	A	A	A
12		倉庫	S	2	102	1996	23	長寿命	A	A	A	A	A
13		エレベーター棟	S	4	48	2014	5	長寿命	A	B	A	A	A

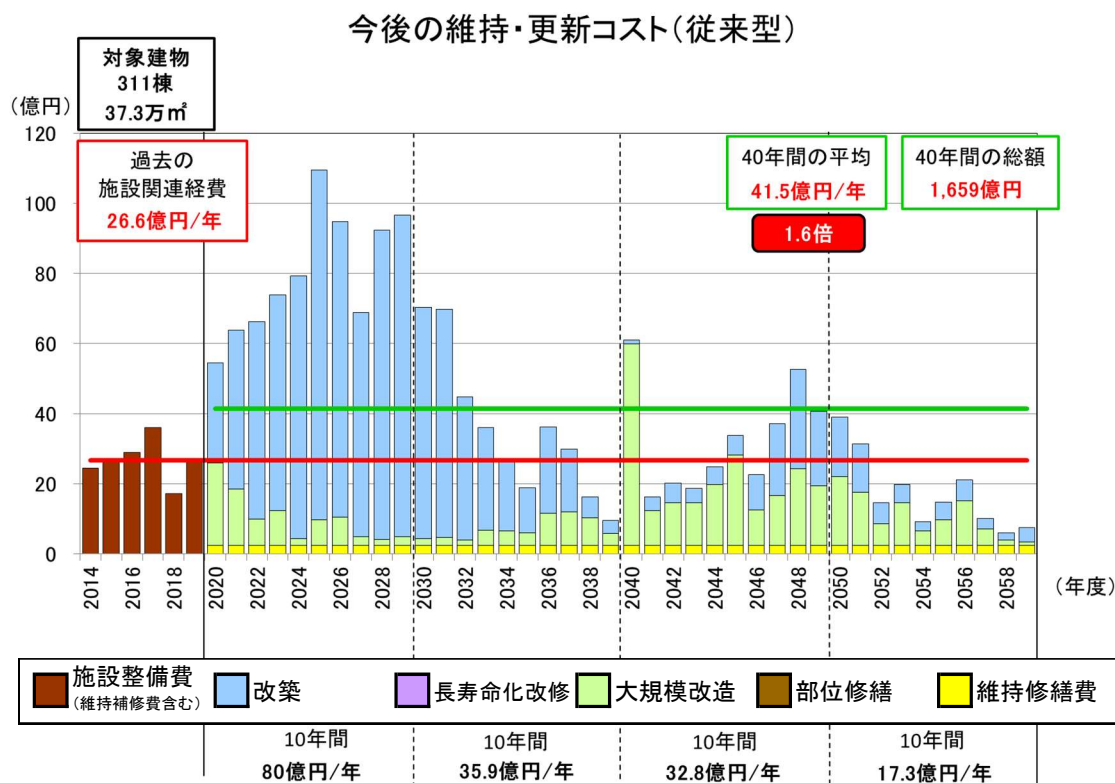
⑦ 給食センター（2棟）

No	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	試算上の区分	劣化状況評価				
									屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1	西部給食センター	給食センター	S	2	1,707	2016	3	長寿命	A	A	A	A	A
2	東部給食センター	給食センター	S	2	3,636	2017	2	長寿命	A	A	A	A	A

※ 2018年度から2019年度に評価

4 従来型の維持・更新コスト

建築後 50 年程度を目安に校舎等を建て替える従来の方法を今後も続けた場合、学校施設の維持・更新コストは、今後 40 年間で総額 1,659 億円になります。年平均では 41.5 億円となり、直近 5 年間の年平均 26.6 億円に対して 1.6 倍になります。これらのことから、対応策を検討する必要があります。



5 長寿命化型の維持・更新コスト

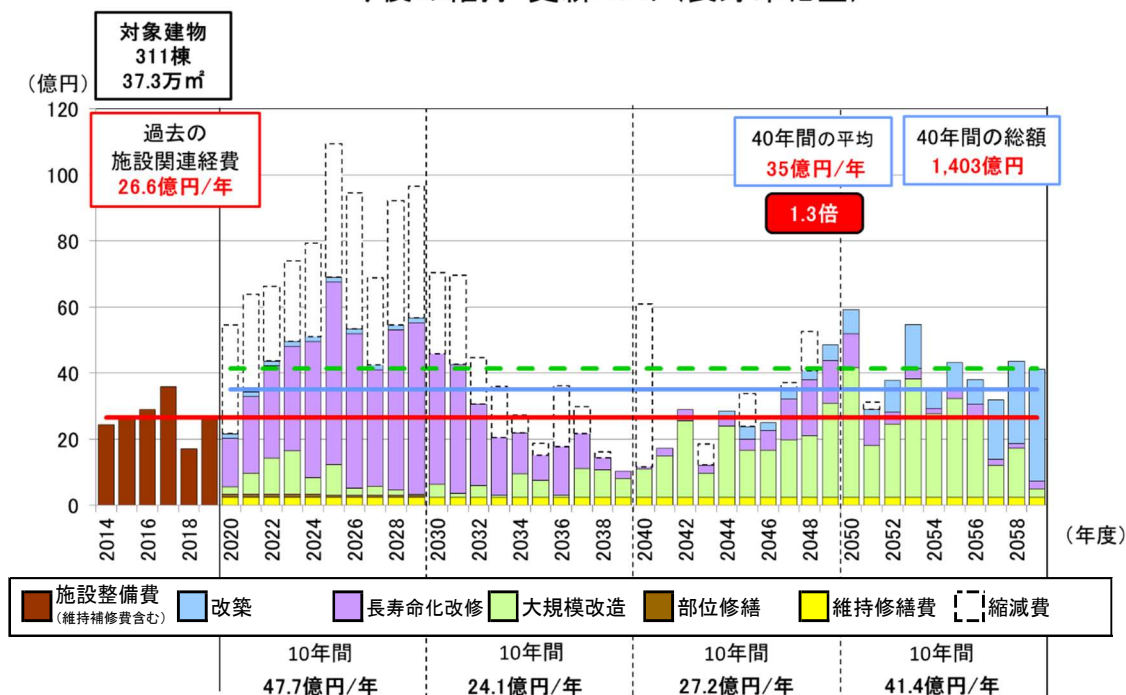
建築後 90 年程度まで使用できるよう、建物の長寿命化改修を行った場合、今後 40 年間の学校施設の維持・更新コストは約 1,403 億円、年平均ではおよそ 35 億円となる見込みです。

従来型と比較すれば、40 年で 256 億円のコスト縮減が期待でき、年平均でも 6.5 億円程度の経費縮減が期待されます。

しかしながら、長寿命化改修によるトータルコストの削減はできたものの、各年度のコストの平均は過去 5 年間のものと比較すると 1.3 倍となります。また、各年度のコストの平準化についての課題も残ります。

そのため、各施設の状況などを判断し、維持補修を行っていきます。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



コスト算出の考え方

- 築年数に応じた時期に、現状と同じ延床面積で改築・改修を行うものと設定
 - 改築、長寿命化改修は2年に工事費を均等配分、大規模改造は単年度で計上
 - 築後50年を経過した建物は、今後10年以内に改築及び長寿命化改修を実施するものとし、該当コストの10分の1の金額を10年間計上
 - 長寿命化改修の実施が可能かどうかを建物毎に判定し、改修周期を設定
 - ① 長寿命化可能な建物は、築50年に長寿命化改修、築25年、築75年に大規模改造、築90年に改築すると設定
 - ② 長寿命化可能な建物で、基準年時点で築50年を超えている建物は、今後10年以内に長寿命化改修を実施すると設定
 - ③ 長寿命化改修が実施できない建物は、長寿命化改修を実施せずに改築（改築までは25年周期で大規模改造を実施）すると設定
 - 今後5年以内にD評価の部位の修繕を、今後10年以内にC評価の部位の修繕を実施すると設定
- ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く

- 今後 10 年間に長寿命化改修を実施する建物は、長寿命化改修費から A 評価の部位修繕相当額を差し引く

長寿命化型コストシミュレーションの試算条件

- 試算の期間：2019 年度～2058 年度の 40 年間
- 改築・改修の周期：築後 25 年→大規模改造
築後 50 年→長寿命化改修
築後 75 年→大規模改造
築後 90 年→改築

※ 既に設定年数を超えている場合は、今後 10 年以内に改修を実施

- 改築単価：330,000 円/㎡
- 長寿命化改修単価：198,000 円/㎡
- 大規模改造単価：137,940 円/㎡

第5章 学校施設整備の基本的な方針等

1 学校施設の長寿命化計画の基本方針

本市の学校施設の実態から、長寿命化計画の基本方針を定めます。この基本方針にそって検討を進めながら、「第2章 学校施設の目指すべき姿」の実現を図ります。

基本方針1 改築から長寿命化へ

建物の使用年数を延長し、長期的な維持・管理等に係るトータルコストを縮減するとともに、改築時期の分散により予算を平準化します。

基本方針2 安全・安心に学べる学校へ

児童・生徒や職員が、安全安心に学校生活を送れるよう、施設の整備、保全を行います。

また、学習形態の変化に応じた環境の整備を図ります。

基本方針3 みんなの学校へ

余裕教室を活用し多様な施設との複合化などにより有効活用します。また、安全性や利用しやすさに配慮し、防災機能の充実など、学校施設を多機能化します。

2 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化への転換

改築時期の目安を築 50 年とする従来の整備では将来の財政負担が大きくなります。

そのため、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化が可能、改築より工事費が安価で工期が短縮できる、また廃棄物や二酸化炭素の排出の少ない、長寿命化への転換を図ります。

また、長寿命化を図る際には、学校施設の複合化や多様な教育環境に対応するための整備を検討します。

(2) 目標使用年数、改修周期の設定

文部科学省の『学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き』によれば、「適正な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には 70～80 年程度、さらに技術的には 100 年以上持たせるような長寿命化も可能である」と位置づけられています。

このことを踏まえ、本市においては 90 年程度を目標使用年数として設定します。

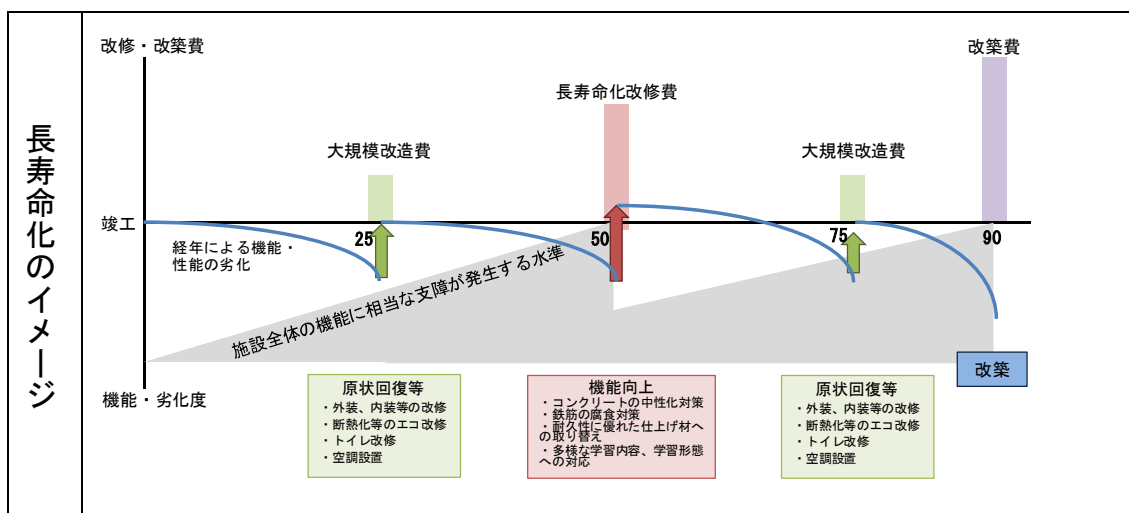
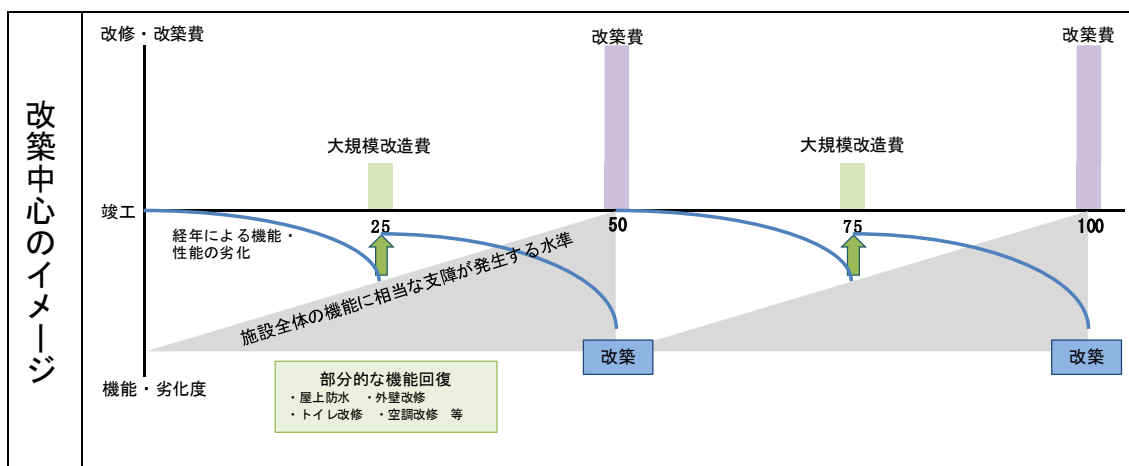
改修については、概ね 25 年ごとを目途に老朽化により劣化した機能の回復を図ります。

(3) 日常の維持管理

日常点検により確認された比較的小規模な不具合等については、児童生徒の安全確保の観点や学校運営に支障の無いよう応急修繕を実施します。

比較的大きな不具合等については、原則として、大規模改造や長寿命化改修等、直近の事業において修繕等を行うものとしますが、緊急性の高い場合や児童・生徒の安全確保の観点や学校運営に支障の生じるものについては、その都度必要に応じた修繕する、または部位の修繕の計画を前倒しする等の対応を行います。

※ 改築中心から長寿命化への転換イメージ



第6章 施設整備の水準等

1 改修等の整備水準

改修等の基本的な方針を踏まえ、効率的かつ実効性のある長寿命化を図ることを目的に、本計画における標準的な考え方を示すものであり、改修仕様・範囲とも各学校の老朽化状況に応じて整備前に改めて検討を行うこととします。

	大規模改造	長寿命化改修
概要	経年劣化による損耗・機能低下の回復のための復旧措置及び建物の用途変更に伴う改装等、学校教育の円滑な実施を資するとともに、合わせて建物の耐久性の確保を図る。	構造体の劣化対策を要する建物について、構造体の長寿命化やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習内容、学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的要請に応じた施設の長寿命化を図る。
躯体	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 躯体の状況に応じた適正な補修 ・ 鉄筋の腐食対策 ・ 鉄筋のかぶり厚さの確保 ・ ひび割れ対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 表面全体を樹脂製塗膜で被覆 ・ コンクリートの中性化対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中性化抑制剤の塗布や防水対策等
屋根上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存防水(アスファルト防水)を残し、シート防水を敷設 ・ 既存防水(シート防水)を撤去し、新たにシート防水を敷設 ・ クラック等劣化による修繕等 	左記項目＋ 断熱等を考慮した改修(外断熱等)
外壁外部建具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外壁のクラック等補修、落下防止措置の上、塗り仕上げ ・ 外部建具のシーリング打替え ・ 雨樋の更新 	左記項目＋ ・ より耐久性の高いものを考慮(高耐久性塗料の使用等)
内壁内部建具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部クラック等補修仕上げ ・ 内部仕上げ(クロス等)の劣化状況に応じた改修 ・ 教室内の棚・家具等の劣化状況に応じた改修 	左記項目＋ ・ 廊下パーティションの更新 ・ 床補修、壁・天井塗替え等
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明器具LEDへの更新 ・ 人感センサー等の工夫による省電力対策 ・ 受変電設備の更新及び電気配線等の更新 ・ 電気容量見直しによる分電盤等の改修 ・ 放送設備(非常・一般)や自動火災報知設備の更新 	
機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネルギー効果の高い機器への更新 ・ 受水槽・給排水管の撤去・更新 ・ トイレの乾式化、洋式化、1階への多目的トイレの設置 ・ 消火設備の更新 	
安全及び機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚や家具等の転倒防止対策 ・ ICT教材使用のための設備の整備 ・ フェンス等設置による外部との領域の明確化 	

2 維持管理の項目・手法等

学校施設をできるだけ安全に長く使い続けるためには、維持管理は重要な課題です。

老朽化に対応した改修だけでなく、日常的な点検や定期的な点検等を実施することも重要です。

さらに、施設包括管理部門とも連携しながら、不具合箇所や各種点検での修繕箇所の把握など、修繕情報を一元化し、学校（園）、教育委員会など施設所管部門、営繕部門及び施設包括管理部門との共有化を図ることも重要です。

今後も計画的な学校施設の維持管理に取り組み、目標使用年数まで良好な教育環境を確保します。

維持管理の手法	維持管理の内容	頻度	主な実施者
日常点検	施設・設備の異常有無等の確認	毎日	学校職員
自主点検	破損・腐食等の劣化状況点検	各月	学校職員
長期休暇前点検	学校開放時における施設や遊具等の危険箇所点検	4、7、12月	学校職員 学校施設所管職員
建築基準法第12条に基づく点検	定められた箇所の点検	建築は3年に1回 設備は年1回	施設包括管理部門 委託専門業者
受変電設備点検	法定点検	各月、年次	施設包括管理部門 委託専門業者
消防設備点検	火災報知設備、消火設備等の法定点検	年2回	施設包括管理部門 委託専門業者
簡易専用水道検査及び清掃	受水槽、高架水槽の水質及び周辺機器等の点検	年1回	施設包括管理部門 委託専門業者

第7章 長寿命化の整備計画

1 基本的な考え方

学校施設の整備を進めるにあたっては、過去の工事实績や築年数、老朽状況の評価等を考慮し、整備計画を策定します。なお、事業の実施にあたっては、棟単位での整備を基本とします。

また、全ての学校施設で一律に改修周期を設定するのではなく、学校施設の老朽化状況を把握した上で、限られた財源を有効に活用しながら、部位改修や大規模改造を選択することで、事業費の平準化が図れるように計画します。

2 改修等の優先順位

学校の立地条件や利用条件等により、同時期に建築された学校施設であっても老朽化状況は異なります。施設の劣化状況や築年数等に応じて順位付けを行っていく必要があります。

劣化状況や改修履歴等を総合的に判断した上で、長寿命化改修、大規模改造、部位修繕など適切な改修方法を選択し、財源措置等を考慮しながら実施します。

なお、部分的な劣化状況が著しく進行し、緊急を要する施設については、部位修繕や緊急修繕を図ります。

3 今後5年間の整備計画

従来から実施しているトイレの改修やエレベーターの設置については、今後も継続して優先順位の高い施設から順次、整備していきます。

より実効性のある計画とするためには、「第4章 学校施設等の老朽化の実態」において維持、更新コストを試算した結果を基に、改修事業の選別を行うとともに、財政面を考慮し、改修事業費の平準化を行います。

第8章 長寿命化計画の継続的運用方針

1 定期点検による老朽状況の継続的な把握

現在、実施している定期点検を活用して、学校施設の老朽状況を整理、管理します。

2 関連部局等の連携推進

日常的な問題箇所の把握や施設運営の課題発見は、学校職員による役割も大きいいため、教育委員会等の施設所管部門だけでなく、学校（園）及び関係部局と協力し、劣化箇所の緊急修繕や予防保全的な改修等に適切に対応します。

3 フォローアップ

学校を取り巻く環境の変化、児童・生徒数の推移等に対応するため、施設の状態と様々な社会状況等を把握し計画に反映する必要があります。

そのため、各種定期点検等の結果や、その他関係部局からの情報や財政状況等を総合的に判断し、定期的に計画の見直しを行います。

